

経済倶楽部「事業所見学会」のご案内

恒例の「春の事業所見学会」は、食品業界のキューピー五霞工場を見学します。併せて、古河城下町散策「古河歴史博物館、古河文学館、篆刻美術館」などミュージアム巡りをしたいと思います。また、人形の町、岩槻では雛人形、五月人形や市松人形をはじめする多彩な收藏品が展示されている「人形博物館」を見学いたします。

★ご家族の方の参加も可能です

*開催日 5月27日(火) 集合9時45分 18時~18時半帰着

*見学地 ・キューピー五霞工場(マヨネーズ生産ラインを見学、サラダ試食)
・岩槻「桜茶屋」にて昼食 ・人形博物館 ・古河城下町散策

◇ **申し込み受付中** 参加ご希望の方は電話・FAXにて事務局までご連絡をお願いします
Tel 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

◆キューピー株式会社は1919年に設立され、25年に日本初のマヨネーズ生産を開始した。社名の由来は大正時代初めに流行した「キューピー人形」にあやかり、誰にも愛される商品になることを願って付けたとのこと。主力商品であるマヨネーズ、ドレッシングは小子高齢化の需要は伸び悩み傾向だが、海外は伸びており、中国、タイ、マレーシア、ベトナム、米国に生産拠点を持っている。このサラダクラブではキューピーの自社野菜工場で作られたカット野菜をパッケージにして販売している。業績は過去最高を更新し続けている。

◆古河市は茨城県の西端で渡瀬川を挟んで埼玉県加須市に接している人口14万人の都市。室町時代後期から戦国時代にかけて古河公方(初代は享徳の乱で鎌倉から移った第5代鎌倉公方・足利利成)の本拠地だった。また、江戸時代には土井、堀田、本多などの藩主を戴き、譜代大名としては破格の待遇を受けたほか日光奥州街道の宿場町としても栄えた。昼食後にミュージアム巡りの予定。茨城県内初の文学館や日本初の篆刻美術館巡り。

○東洋経済ビル前を大型貸し切りバスで出発した後、首都高から東北道に入り、岩槻ICで下り、人形の東玉が運営する「人形博物館」を見学します。收藏品は多彩で、御所人形、雛人形、羽子板、五月人形、衣裳人形やあやつり、からくり人形、さらには現代作家名匠の逸品から海外の人形までが展示されています。

東玉 埼玉県さいたま市岩槻区本町1-3-2 Tel 048-756-1111

○老舗の会席ランチでご昼食。四季折々の美しい庭園を有し、海外からの客も多い老舗の懐石料理店。当日は地場の野菜を使用した創作懐石料理をいただきます。

桜茶屋 埼玉県さいたま市岩槻区城町2-6-54 Tel 048-758-2600

○昼食後、午後1時半ごろからキューピー五霞工場を見学します。概要説明等の後、マヨネーズ生産ラインを見学、質疑応答、サラダ試食などを予定しています。

キューピー五霞工場 茨城県猿島郡五霞町小手指1800 Tel 0280-84-3925

○古河城下町を散策。因みに、テレビ東京で2011年11月26日に放送された「出没!アド街ック天国」で古河ベスト30が発表され、第1位は「古河提灯竿もみ祭り」、2位古河宿、3位総合公園、4位甘露煮、5位蔵元、6位古河銘菓、7位ミュージアム巡りでした。

古河市観光協会 茨城県古河市下大野2284 Tel 0280-91-1811

終了後バスで帰途につきます。道路事情にもよりますが、6時をメドに東京駅、東洋経済ビルまで戻ります。なお、帰途に途中下車はできませんので、あらかじめご了承ください。

*見学日程 9:45 東洋経済ビル正面玄関集合 →10:00 出発 →(首都高速、東北自動車道=蓮田SAで休憩、久喜ICから一般道を経て) →11:30 古河市到着 →「武蔵屋」昼食・市内散策 →13:15 出発 →13:30 キューピー五霞工場到着 →15:30 同工場出発 →(久喜ICで東北道 蓮田SAで休憩 を経て首都高速) →18:00 東京駅八重洲北口 →18:15 東洋経済ビル到着

*参加費 会員 6500円(大型バス貸切代、高速道路代、昼食代、旅行保険料、その他)
恐れ入りますが、会員様40名限定の募集になります。

<ご注意> 工場製造ラインは階段の上り下りがありますので、滑りにくく歩きやすい靴でお出かけください。